

125 コガラ

(スズメ目)

兵庫県ランク: 注

Poecile montanus

繁殖個体群:注 越冬個体群:注 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

西ヨーロッパからシベリア、モンゴル北部、中国北部、朝鮮半島北部、千島列島南部、サハリン、日本などに繁殖分布する。日本では北海道、本州、四国、九州に周年生息し繁殖する。山地の落葉広葉樹林や針広混交林に生息し、枯木に巣穴を掘ったり、キツツキの古巣を利用したりして営巣する。主に昆虫類やクモ類などを採食する。秋から冬には木の実も食べる。

国内分布

北海道、利尻島、本州、飛島、粟島、佐渡、四国、九州



写真提供：北野光良

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、★豊岡市、西脇市、宝塚市、川西市、加西市、★丹波篠山市、★養父市、★丹波市、★朝来市、★淡路市、★宍粟市、★神河町、佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少
					○	○		○	

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

主に但馬、丹波、西播地域に周年生息し繁殖するが、個体数は多くない。秋から冬にかけては数羽から10数羽の群れまたは他のカラ類と混群して行動する。厳冬期には中南部の山地や丘陵地にも少数が飛来する。最近、記録される地域がやや増えているが、どれも非繁殖期のもので個体数も少ない。また、繁殖状況の変動はわかっていない。

保護上の留意点

主要な繁殖地であるブナ林の保全が重要。